

大和 I R 個人投資家説明会 ご説明資料



SAMTY

2018年7月21日

サムティ株式会社

代表取締役社長 江口 和志

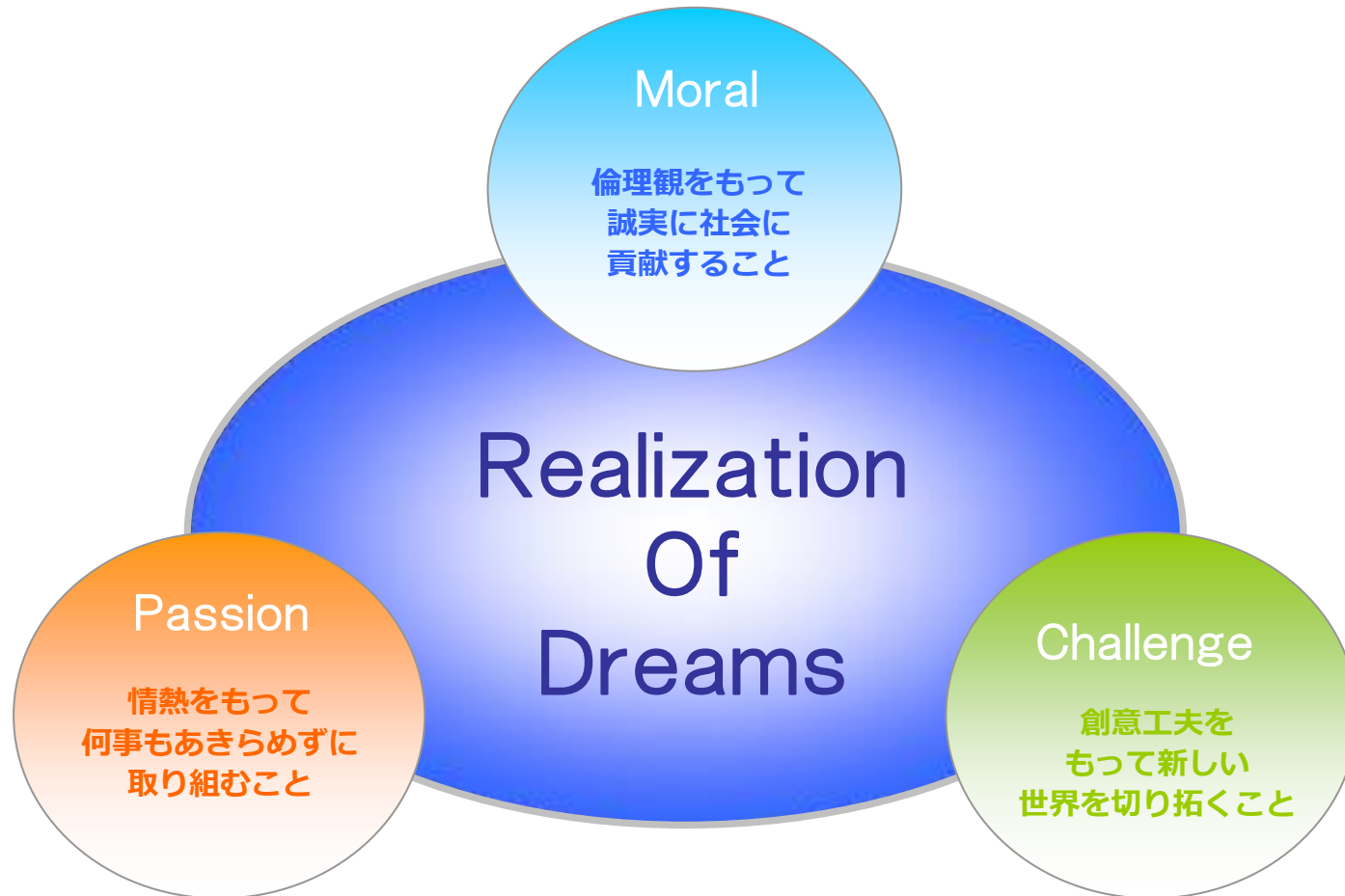
東証一部 3244

目次

- ▶ グループの概要 P03
経営理念, 概要, 沿革, 関連会社
- ▶ ビジネスモデル P08
ビジネスモデル, 強み, 特徴
- ▶ 事業内容の紹介 P13
事業セグメント, 不動産賃貸事業, 不動産事業, その他の事業
- ▶ 中長期経営計画「Challenge40」 P20
概要, 事業戦略, 財務戦略
- ▶ 株主還元・株価推移 P25
配当方針, 配当金・配当性向の推移, EPSの推移, 株価推移
- ▶ Appendix P28
開発案件, 業績推移
- ▶ トピックス P34
エスペリアホテル博多がオープン、広告活動の展開、
ビジネスホテルをリブランドオープン

グループの概要

～ 倫理、情熱、挑戦 そして夢の実現 ～



サムティグループは、全国エリアで、不動産賃貸事業、不動産事業、ビジネスホテルの運営等を展開している総合不動産会社です。

サムティ株式会社 (Samty Co.,Ltd.)

代表者

代表取締役会長 森山 茂 代表取締役社長 江口 和志

設立

1982年（昭和57年）12月1日

本社所在地

大阪市淀川区西中島四丁目3番24号 サムティ新大阪センタービル

支店

東京支店（東京都千代田区）・福岡支店（福岡市博多区）・札幌支店（札幌市中央区）
名古屋支店（名古屋市中村区）

資本金

8,482百万円（2018年5月末現在）

総資産

154,859百万円（2018年5月末現在）

決算期

11月末日

事業内容

不動産賃貸事業、不動産事業、その他の事業

上場市場

東証一部（3244）

従業員数

単体107名、連結195名（2018年5月末現在）



代表取締役社長 江口 和志

- 1982年12月 大阪市東淀川区においてサムティ開発株式会社（現 当社）を設立
不動産の売買・賃貸・管理を開始
- 2006年08月 ビジネスホテルを保有・運営する株式会社サン・トーアの株式を取得
ホテル事業に進出
- 2007年07月 **大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」（現東証JASDAQ）に上場**
- 2011年02月 **東京支店（東京都中央区）を開設**（2014年4月 千代田区丸の内に移転）
- 2011年12月 サムティ管理株式会社（現 サムティプロパティマネジメント株式会社）を設立
プロパティマネジメント事業に進出
- 2012年06月 **福岡支店（福岡市博多区）を開設**
- 2012年11月 サムティアセットマネジメント株式会社を100%子会社化
アセットマネジメント事業に進出
- 2013年10月 中長期経営計画「Challenge40」策定
- 2015年03月 サムティ・レジデンシャル投資法人を設立
- 2015年05月 **札幌支店（札幌市中央区）を開設**
- 2015年06月 **サムティ・レジデンシャル投資法人投資口 東証J-REIT市場に上場**
J-REIT事業に進出
- 2015年10月 **東京証券取引所市場第一部へ市場変更**
- 2016年03月 **名古屋支店（名古屋市中村区）を開設**
- 2016年07月 中長期経営計画「Challenge40」の見直しを実施
- 2018年03月 ホテル開発第1号である「エスペリアホテル博多」がオープン

豊かな都市環境を創造する

「総合不動産会社」サムティグループ



- ◇ マンション、商業施設等の保有・賃貸
- ◇ REIT向け大型賃貸マンション「S-RESIDENCE」の開発
- ◇ 投資家向け収益マンションの開発
- ◇ 大規模商業施設の開発



- ◇ アセットマネジメント業務
- ◇ REIT等ファンド資産運用業務
- ◇ ファイナンスアレンジメント



- ◇ プロパティマネジメント業務
- ◇ 分譲マンション管理
- ◇ 建設・リフォーム業



- ◇ ビジネスホテルの保有・運営

スポンサー企業として、投資法人の資産拡大を積極的にサポート



東証上場REIT

サムティ・レジデンシャル投資法人 (3459)

(注) サムティグループとは、サムティ(株)及びサムティ(株)の連結子会社並びにサムティ(株)自らが出資している連結子会社以外の特別目的会社をいい、サムティ・レジデンシャル投資法人は含まれません。

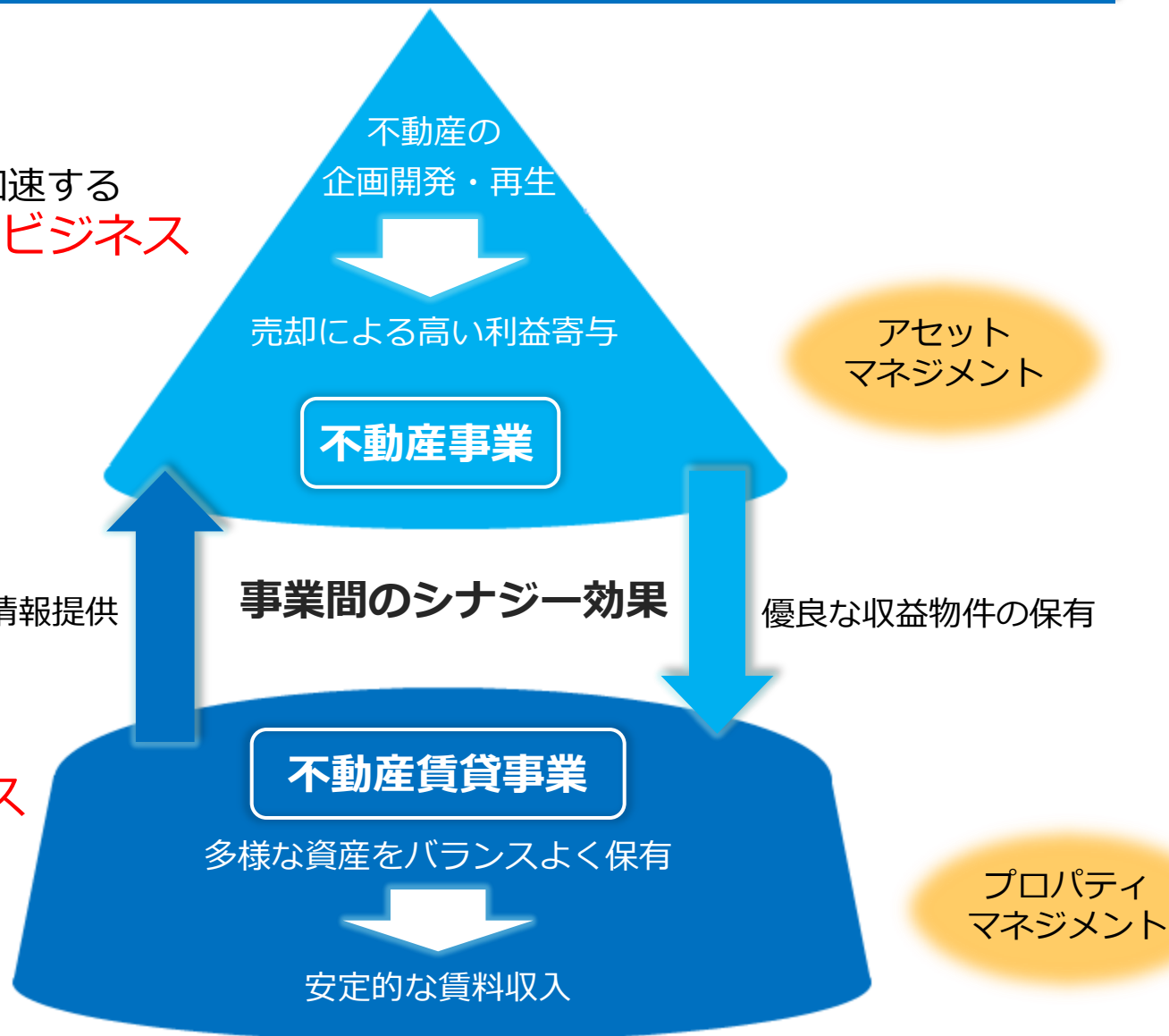
ビジネスモデル

安定性を担保する賃貸事業と成長を加速する不動産事業でシナジー効果

成長を加速する
フロービジネス

利用者ニーズの情報提供

安定性を担保する
ストックビジネス



2つのコア事業の組み合わせがサムティの大きな強み

①成長を加速する不動産事業

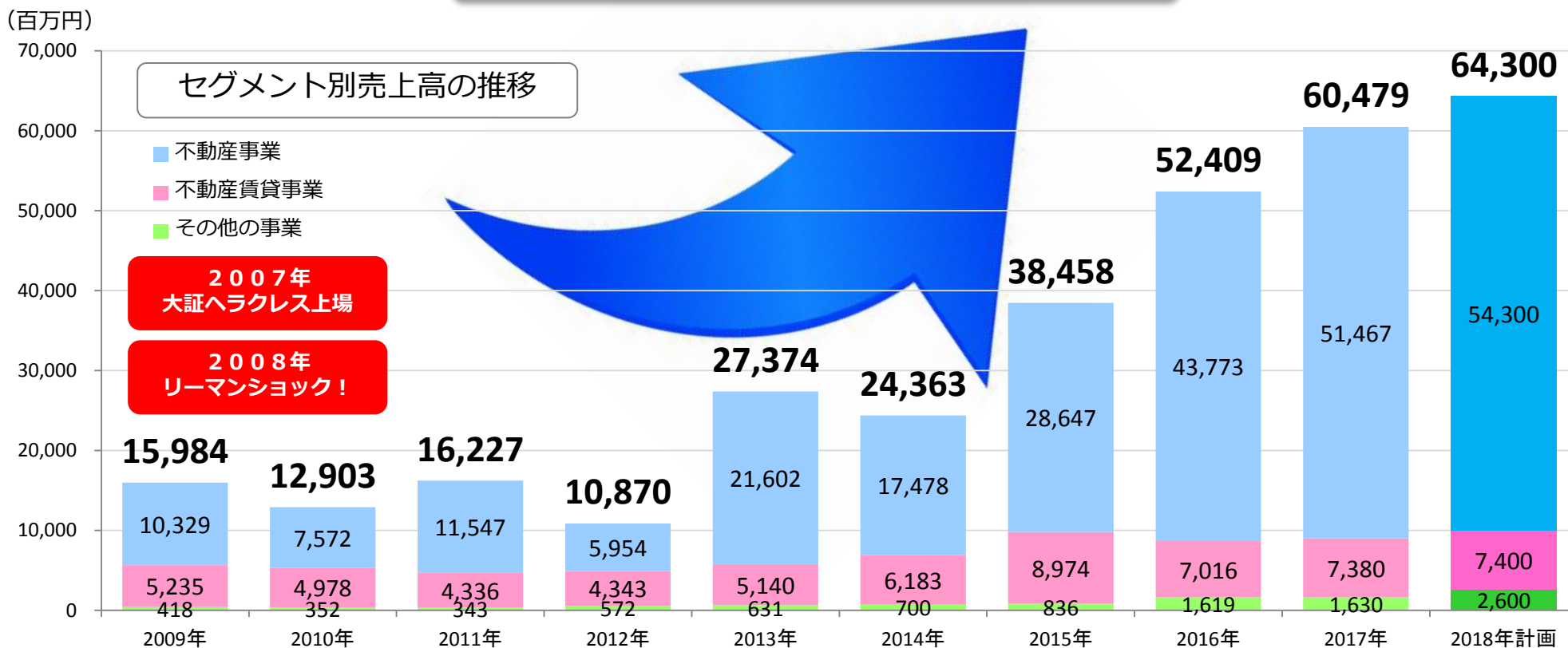
景気拡大局面で寄与度が高い。
大きな売上と利益率を狙う。



②安定性を担保する不動産賃貸事業

景気変動の影響を受けにくい。
毎月、安定した賃料収入。

バランスのとれた収益構造を構築！



(注) 2018年計画の売上高64,300百万円は、調整額消去前の金額を記載しております。

1. 開発物件・保有資産ともにバランスのとれた資産ポートフォリオを構築

地域：大都市圏および地方中核都市

資産区分：マンション・オフィス・商業施設・ホテル等



S-RESIDENCE 鶴舞
(名古屋中区)



ピエリ守山
(滋賀県守山市)



GOZAN HOTEL
(京都市東山区)



米里流通センター
(札幌市白石区)



2. 賃貸マンションや投資家向け収益マンションを展開

日本の不動産業界ではファミリー向けの分譲マンション等が多く見受けられますが、当社は競合の少ない賃貸マンションや投資家向け収益マンションの企画・開発、販売を行っています。

3. ホテル開発に注力

ここ数年の高いホテル需要に対応し、ホテル開発への投資に注力します。

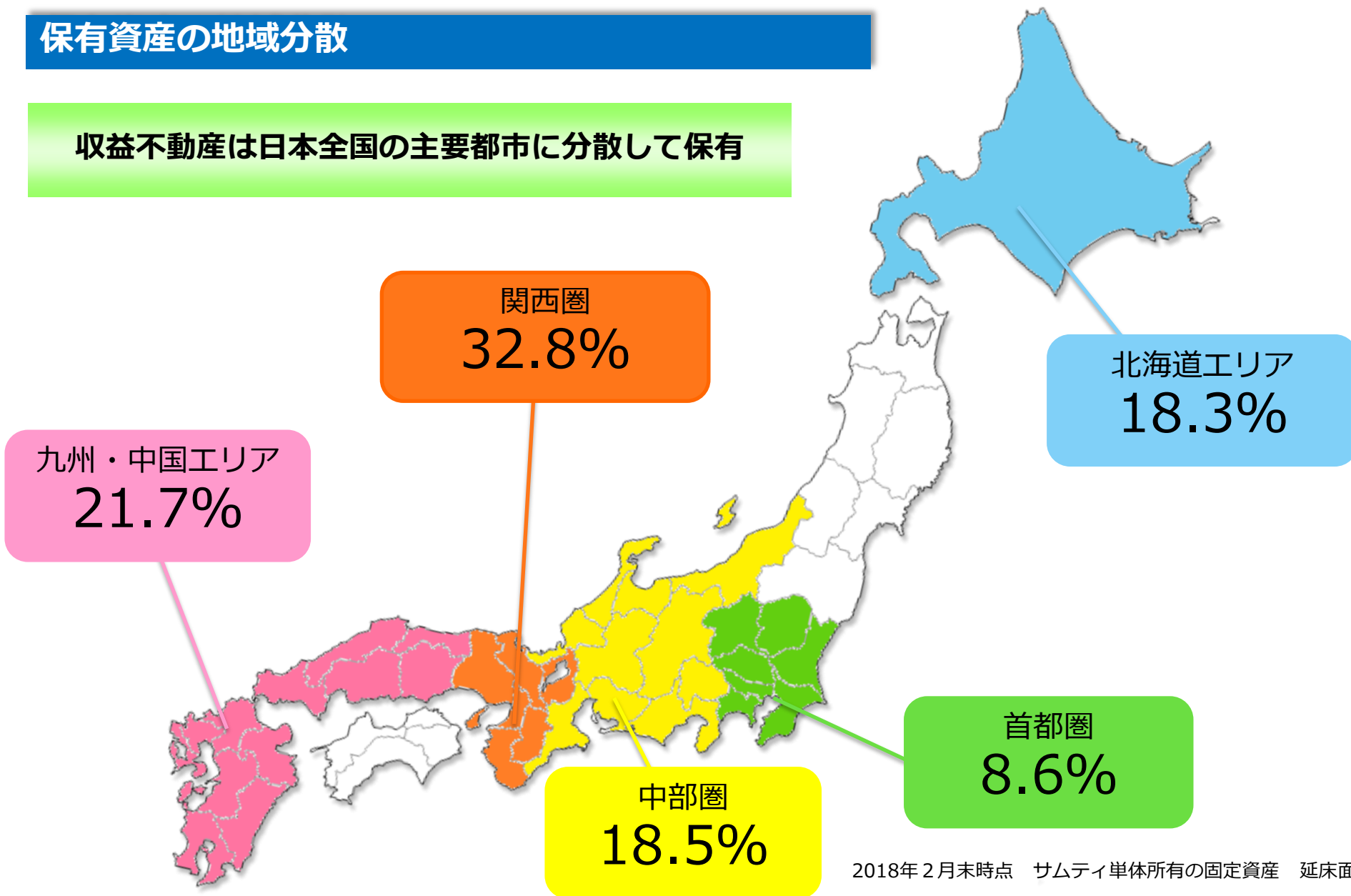
⇒ 2020年11月期までに全国で約**530**億円の投資を計画

開発第1弾 エスペリアホテル博多
(2018年3月28日オープン、35ページ参照)



保有資産の地域分散

収益不動産は日本全国の主要都市に分散して保有



2018年2月末時点 サムティ単体所有の固定資産 延床面積ベース

事業内容の紹介

不動産賃貸事業、不動産事業、その他の事業の3つの事業を行っています

不動産賃貸事業



グランベール桃山台



S-GLANZ
大阪同心



サムティ 警固タワー

- ・マンション・ビル・商業施設等、賃貸不動産の保有・運営
- ・プロパティマネジメント業務

不動産事業



S-RESIDENCE
江坂Alegria



S-RESIDENCE
谷町5丁目



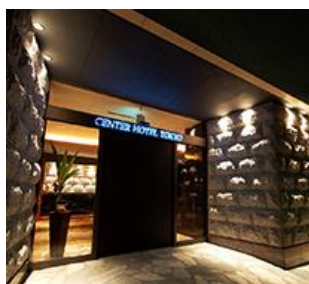
S-RESIDENCE
新大阪Garden

- ・S-RESIDENCEの企画開発・販売
- ・ビジネスホテルの企画開発・販売
- ・投資家向け収益マンションの企画・開発、販売
- ・収益不動産の再生・販売
- ・アセットマネジメント業務

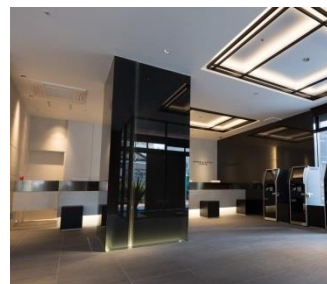
その他の事業



エスペリアホテル長崎



センターホテル東京



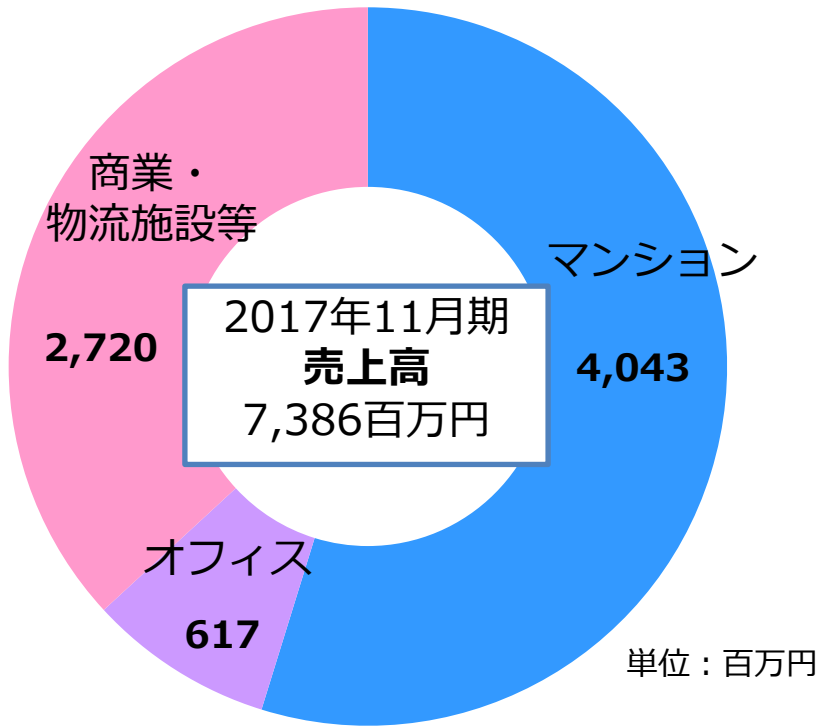
エスペリアホテル博多

- ・ビジネスホテルの保有・運営
- ・分譲マンション管理業務
- ・建設・リフォーム業

不動産賃貸事業 概要①

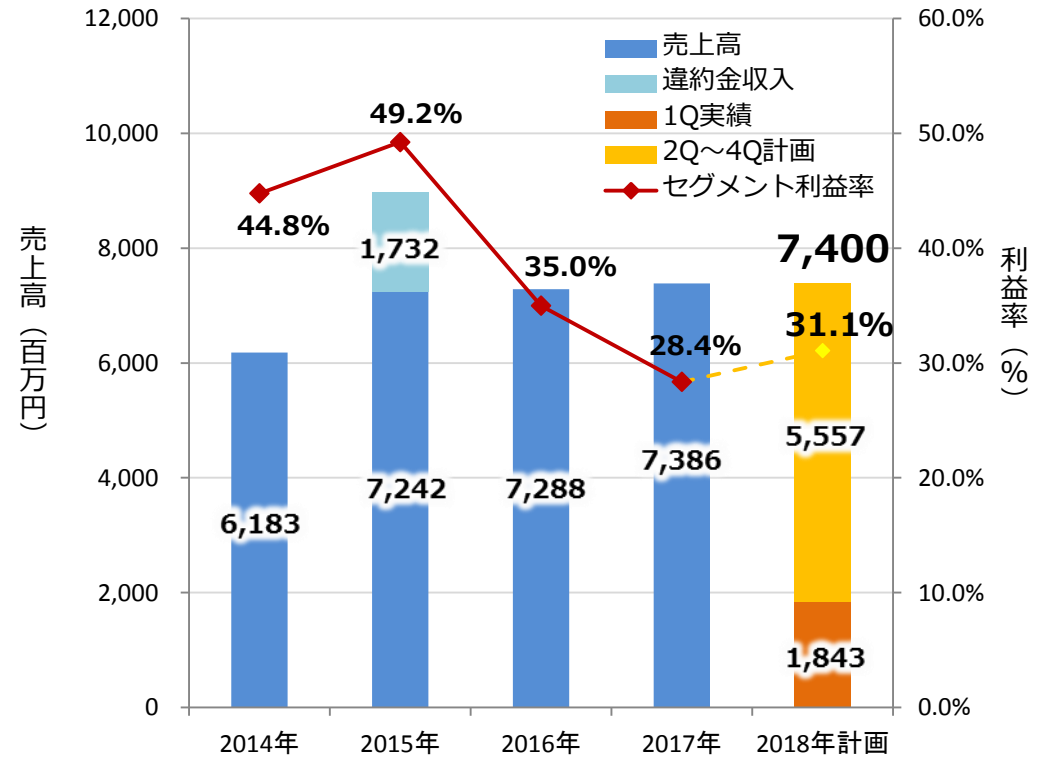
- ▼マンション、オフィス、商業施設等、多様な資産に分散投資。
- ▼サムティグループの基盤事業として、安定的な売上・利益の計上に貢献。
- ▼2017年11月期売上高は、7,386百万円

保有施設別売上高



(注) 2017年11月期の各施設売上高は、セグメント間取引消去後、売上高合計は、セグメント間取引消去前の金額を記載しております。

セグメント売上高・利益率の推移



(注1) 2015年の売上高には、水戸サウスタワーの違約金が含まれております。

(注2) 2018年計画の売上高はセグメント間取引消去前の金額を記載しております。

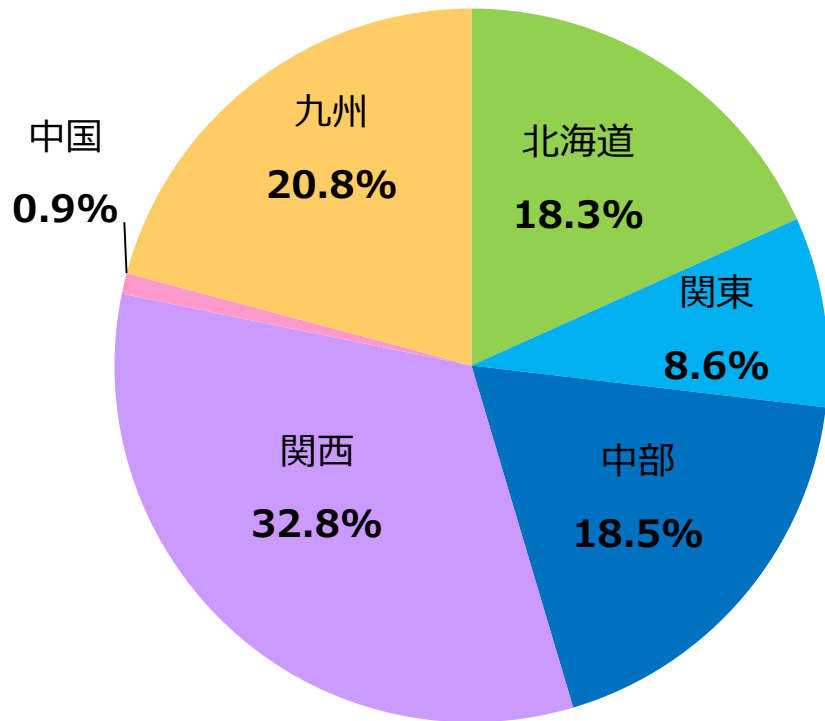
不動産賃貸事業 概要②

▼政令指定都市、主要地方都市を中心に分散して資産を保有。

- ◇物件の取得競争が限定的
- ◇首都圏と比較して相対的に収益性が高い

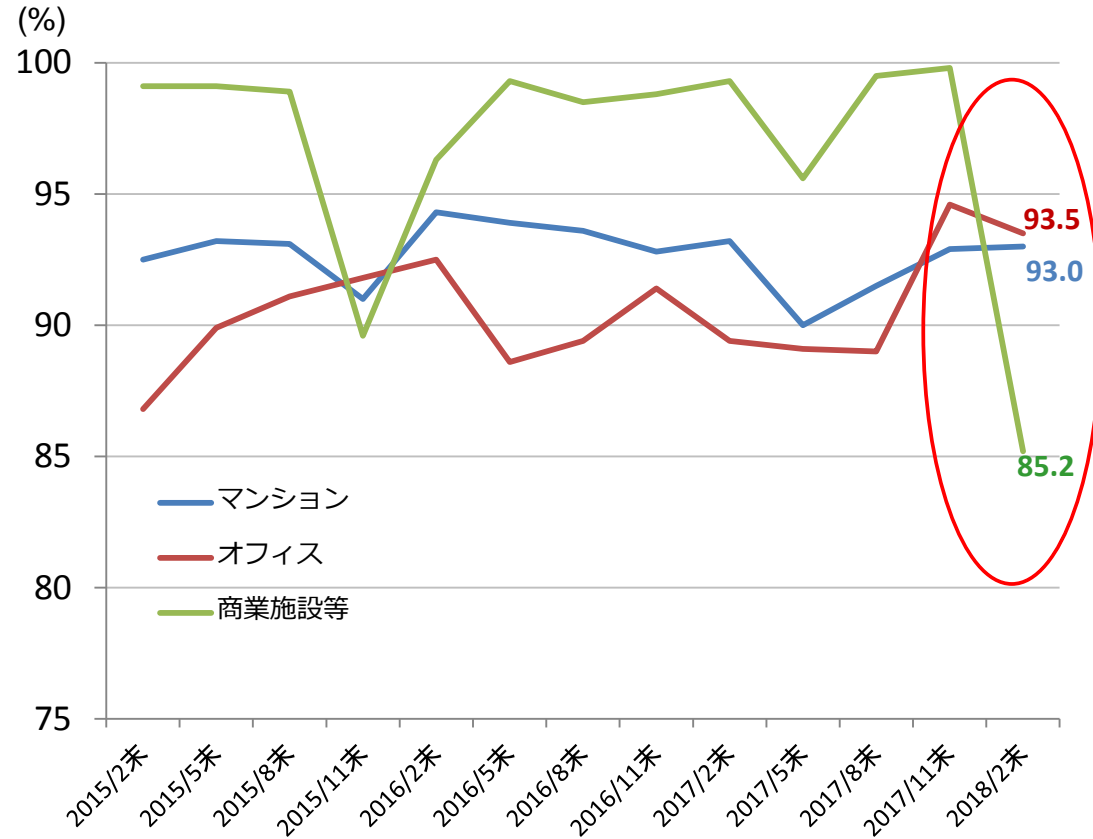
▼90%前後の高稼働率

地域別保有資産の割合



2018年2月末時点 サムティ単体所有の固定資産 延床面積ベース

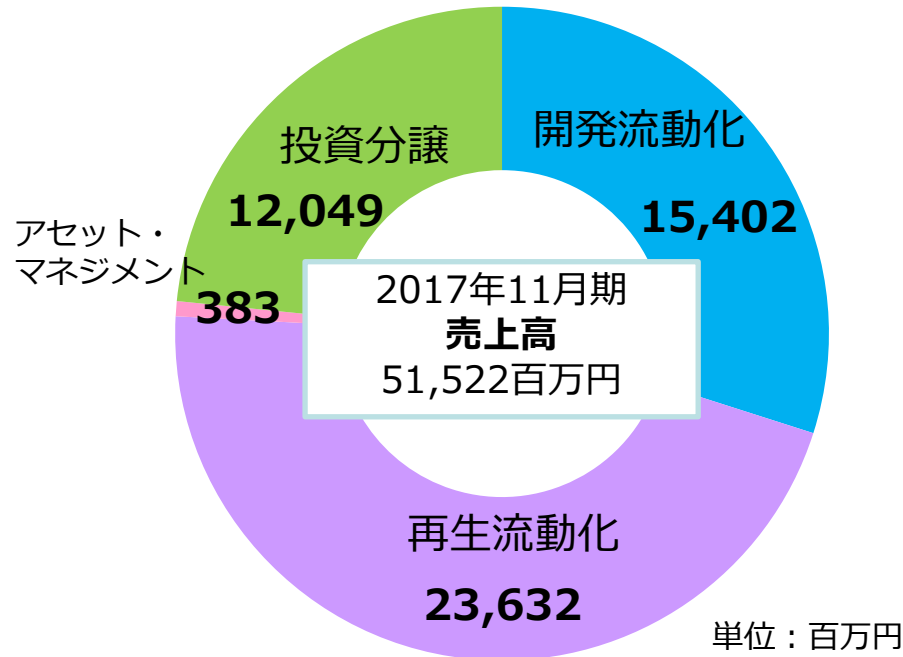
稼働率の推移



不動産事業 概要

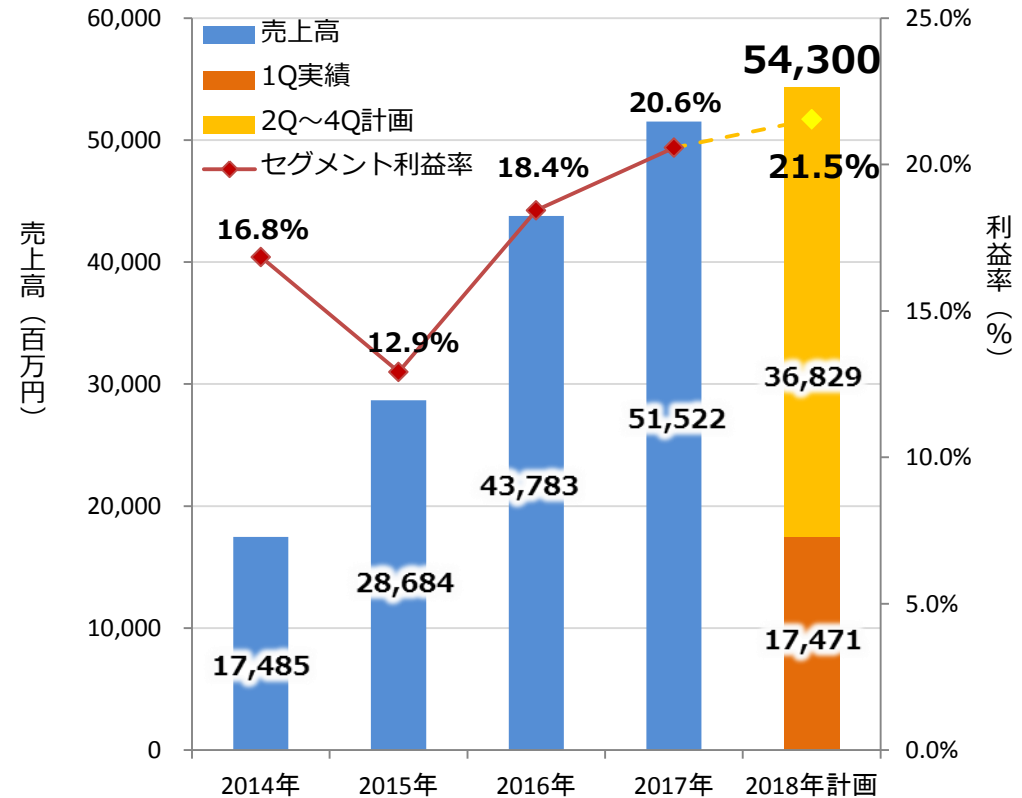
- ▼賃貸事業のノウハウを活かし、競争の少ない収益賃貸マンションの開発に特化。
- ▼サムティ・レジデンシャル投資法人に開発物件「S-RESIDENCE」を安定供給予定。
- ▼2017年11月売上高は、51,522百万円

区分別売上高



(注) 2017年11月期の各詳細セグメント売上高は、セグメント間取引消去後、売上高合計は、セグメント間取引消去前の金額を記載しております。

セグメント売上高・利益率の推移



(注) 2018年計画の売上高は、セグメント間取引消去前の金額を記載しております。

不動産事業 開発物件例

▼ 2つの自社開発マンションブランドを展開

不動産ファンド向け大型賃貸マンション
「S-RESIDENCE」シリーズ

- ◇吹き抜けのあるエントランス、高級感あふれるデザイン
- ◇サムティ・レジデンシャル投資法人に優先売買交渉権を付与

投資家向け収益マンション

- ◇洗練されたデザインと入居者ニーズを反映した居住性が特徴
- ◇首都圏・関西圏で展開

開発・販売実績
54棟約5,200戸
(※2018年2月末現在)



S-RESIDENCE錦糸町パークサイド
東京都墨田区 72戸
2017年12月竣工



S-RESIDENCE新大阪Garden
大阪市淀川区 177戸
2018年2月竣工

開発・販売実績
98棟約6,000戸
(※2018年2月末現在)



サムティ福島NORTH
大阪市福島区 126戸
2016年2月竣工



サムティ京都西大路
京都市下京区 73戸
2016年2月竣工

その他の事業

- ▼ビジネスホテルの保有・運営
- ▼分譲マンションの運営管理業務
- ▼PM業務受託、リフォーム等

当社グループの主な保有・運営ホテル



センターホテル東京
東京都中央区日本橋
客室数：107室
稼働率：96.7%



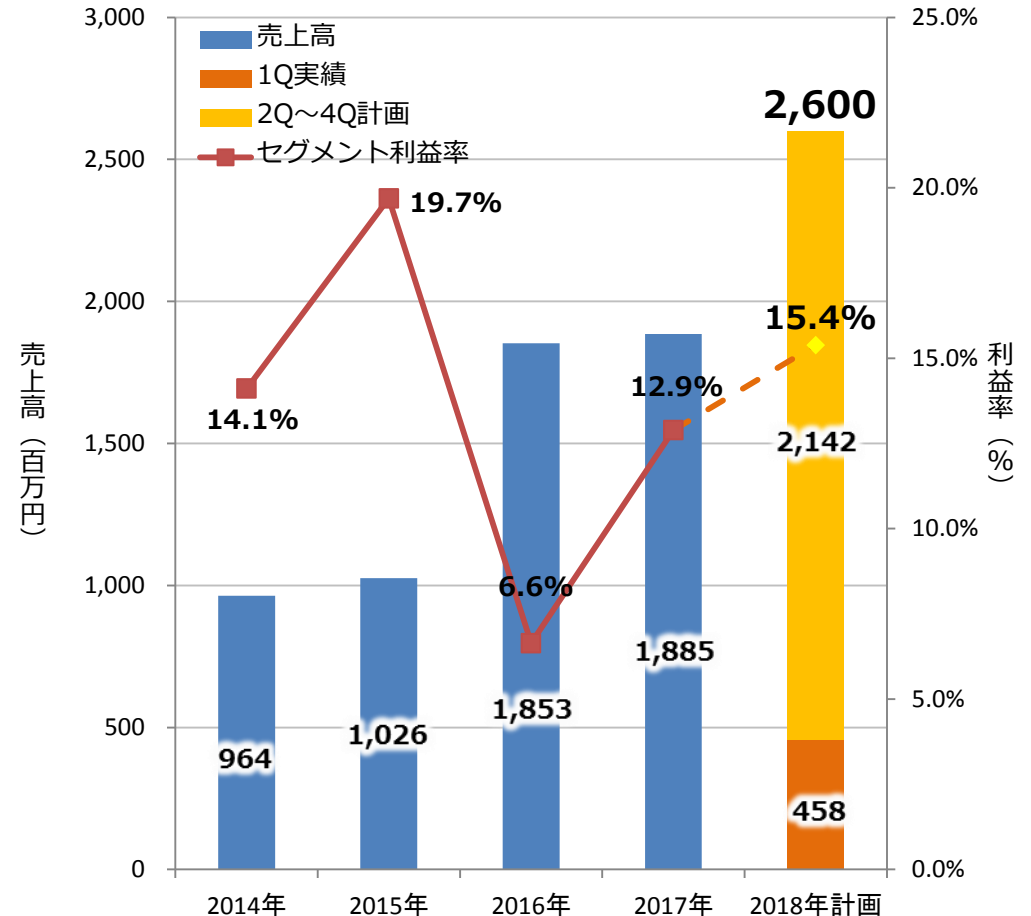
エスペリアホテル長崎
長崎県長崎市
客室数：153室
稼働率：92.7%



エスペリアホテル博多
福岡市博多区
客室数：287室
2018年3月28日オープン

(注) 稼働率は2018年2月末時点の客室平均を記載しております。

セグメント売上高・利益率の推移



(注) 2018年計画の売上高は、セグメント間取引消去前の金額を記載しております。

中長期経営計画 「Challenge40」

2016年11月期～2020年11月期の5年間の目標を新たに設定。
利益水準・EPS(1株当たり純利益)の向上、財務基盤の確立を目指す。

【実績および計画】

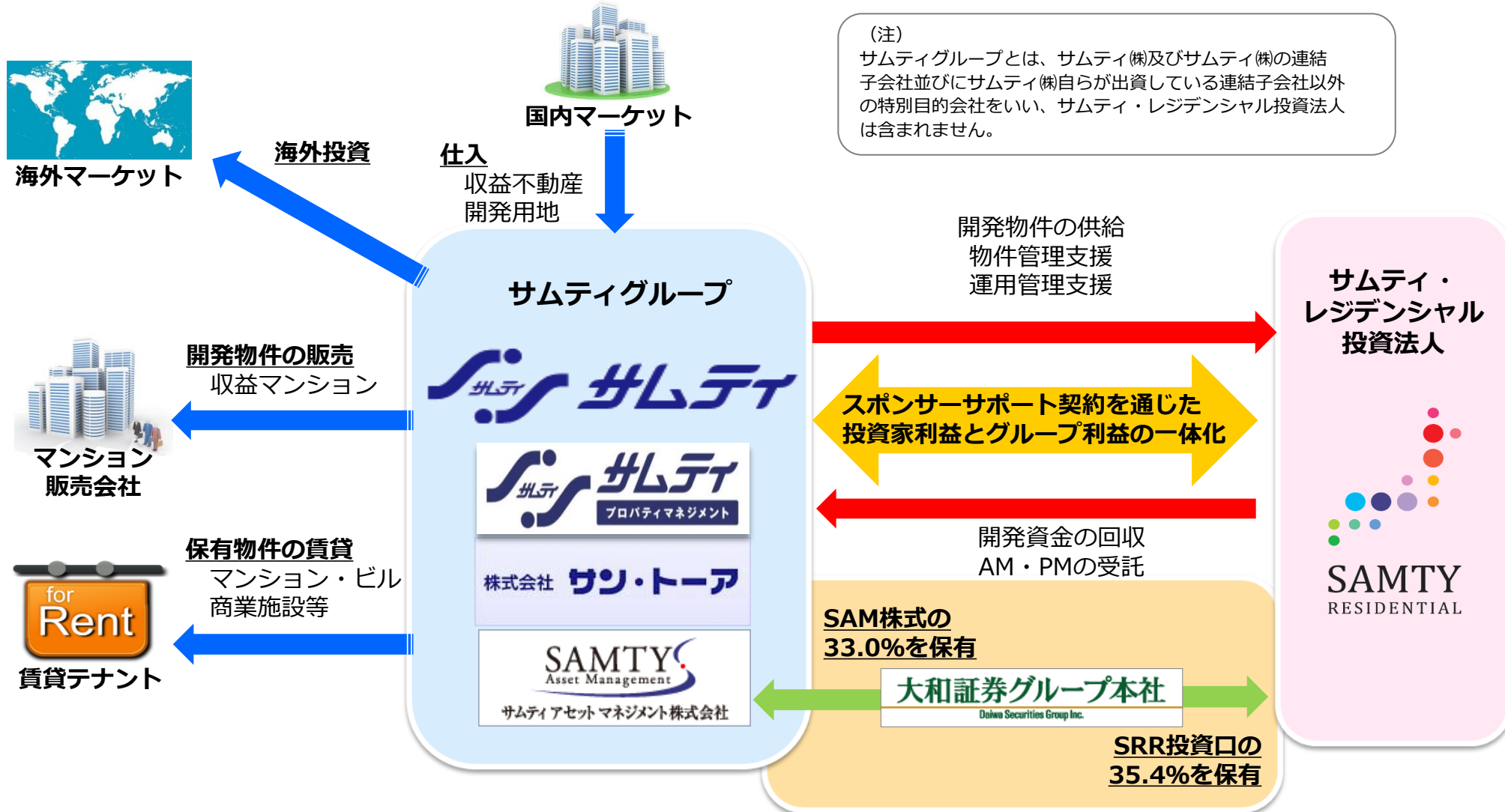
	2016/11期 通期実績	2017/11期 通期実績	2018/11期 通期予想	中長期経営計画(2016-2020/11期)		
				2016/11期 数値目標	2018/11期 数値目標	2020/11期 数値目標
売上高(百万円)	52,409	60,479	64,000	57,000	85,000	100,000 水準
経常利益(百万円)	6,788	8,461	8,900	7,000	9,000	10,000 水準
EPS(円)	196.42	234.25	258.10	194.40	240.00	300.00 以上
ROE	15.3%	15.8%	-	14.9%	15.0%	15.0% 以上
ROA※	6.5%	6.6%	-	7.0%	7.0%	7.0% 以上
自己資本比率	23.1%	23.4%	-	23.0%	27.0%	30.0% 以上
配当性向	16.8%	20.1%	20.1%	-	-	30.0% 以上
ネットD/Eレシオ※	2.27	2.28	-	-	-	2.00 以下

※ROA=営業利益÷総資産(期首・期末平均)

※ネットD/Eレシオ=(有利子負債-現預金)÷自己資本






経常利益及びEPS(1株当たり純利益)の成長を重視した経営を行っております。
 2018年11月期の通期予想の経常利益は、概ね中長期経営計画の数値目標どおりとなる予想。
 EPSは中長期経営計画の数値目標を上回る予想としています。

サムティ・レジデンシャル投資法人 (SRR) にスポンサーサポート契約に基づく支援を実施。
サムティからサムティ・レジデンシャル投資法人 (SRR) へのS-RESIDENCEの物件供給を増やし、サムティ
アセットマネジメント (SAM)、及びサムティプロパティマネジメントのAM・PMによるフィー収入の増大を図る。



5年間（2016年～2020年）における総投資額
約3,000億円

【エリア別・アセット別投資計画】

	収益不動産 	再生不動産 	S-RESIDENCE (アパート・REIT向け) 	投資家向け1R 	S-PERIAホテル 	合計
北海道	160億円	70億円	30億円	—	50億円	310億円
首都圏	—	110億円	100億円	430億円	190億円	830億円
中部	210億円	70億円	40億円	30億円	50億円	400億円
関西	270億円	110億円	170億円	230億円	130億円	910億円
九州	270億円	70億円	60億円	40億円	110億円	550億円
合計	910億円	430億円	400億円	730億円	530億円	3,000億円

以下の施策を行う。

①開発エリアの拡大

現況：主に首都圏及び関西圏での開発 ⇒ 今後：北海道・中部・九州等、各支店エリアに開発エリアを拡大。

②開発アセットの多様化

現況：投資家向け1R・S-RESIDENCE ⇒ 今後：開発アセットに「S-PERIAホテル」を追加し、多様化。

③再生不動産の販売及び収益不動産のバリューアップによりキャッシュフローを確保する。

※1R…ワンルーム

一定の財務健全性を保持しつつ、持続的な成長を行う。

2020年11月期における自己資本比率は30%以上とし、また、総合不動産としてはトップクラスのROE15%以上、ROA 7%以上の資本効率を目指す。

資本政策の基本的な方針

EPSの増大により、株主価値の向上を図る。

エクイティファイナンス、自己株式の取得については、事業環境や資本効率等を総合的に勘案し、適切な時期に実施する。

【目標とする指標】

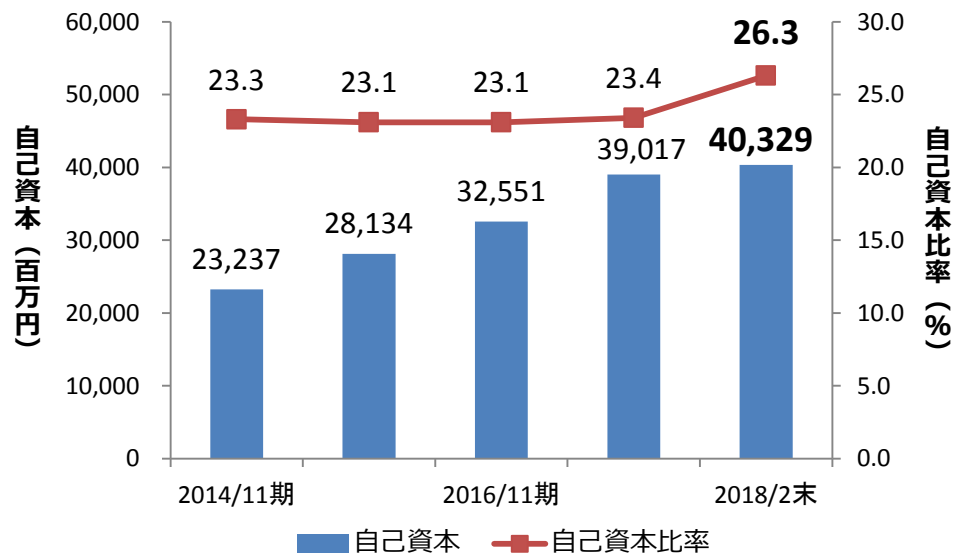
2020年11月期
自己資本比率
30%以上

2020年11月期
ROE
15%以上

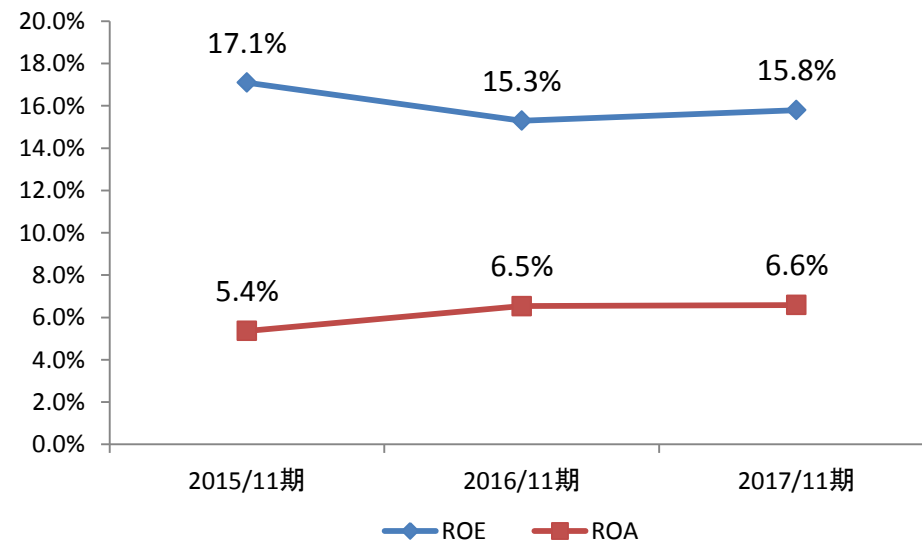
2020年11月期
ROA
7%以上

※ROA=営業利益÷総資産（期首・期末の平均）

自己資本・自己資本比率



ROE・ROA



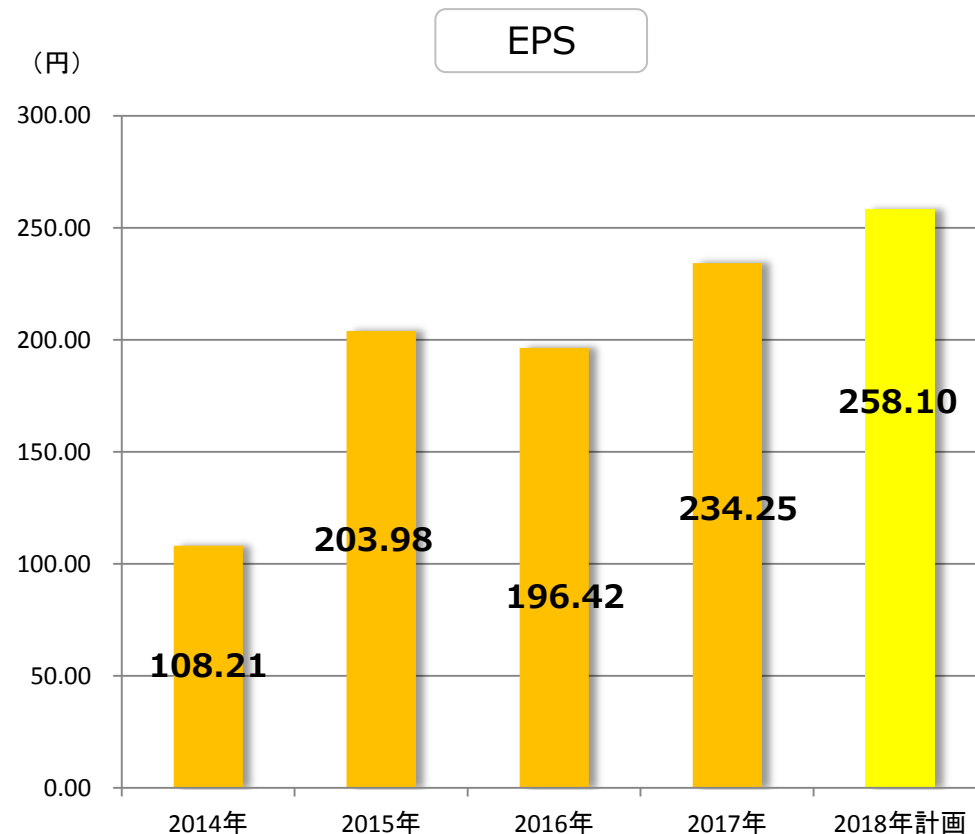
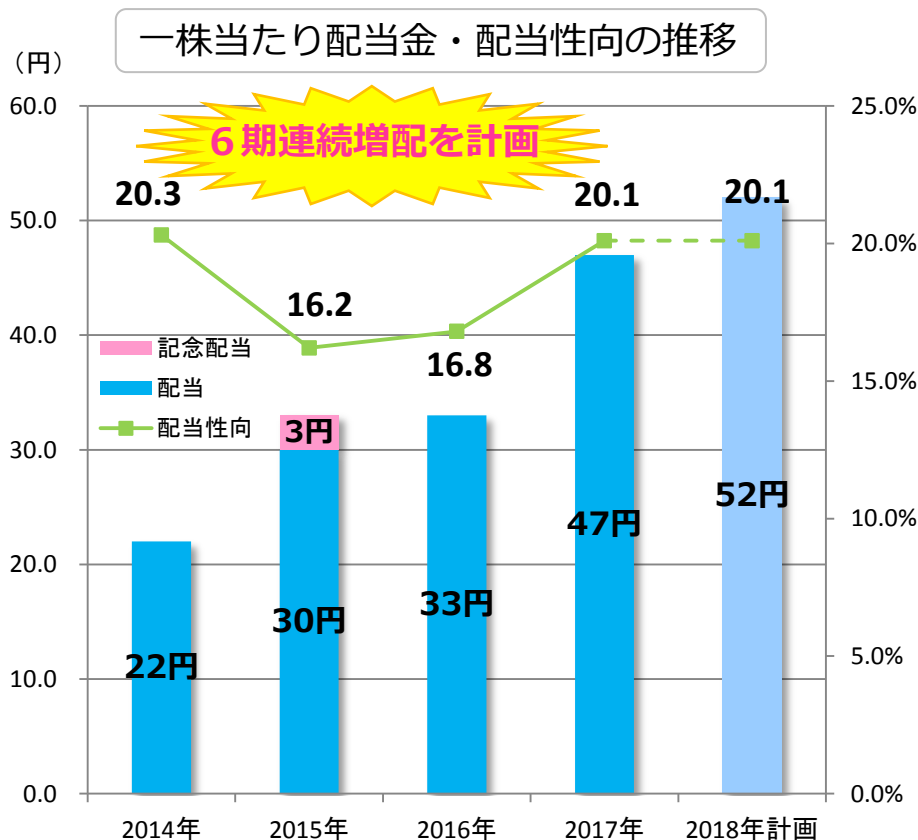
株主還元・株価推移

配当方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つであると認識しております。配当につきましては、業績を反映させるとともに、今後の事業計画、財政状態等を総合的に勘案した上で実施することを基本方針としております。今後の事業展開、業容拡大、財務体質強化等を踏まえ、将来に備えた内部留保の充実を図ることと、実績に裏付けられた利益還元を行ってまいります。

中長期経営計画目標

2020年11月期に配当性向30%以上

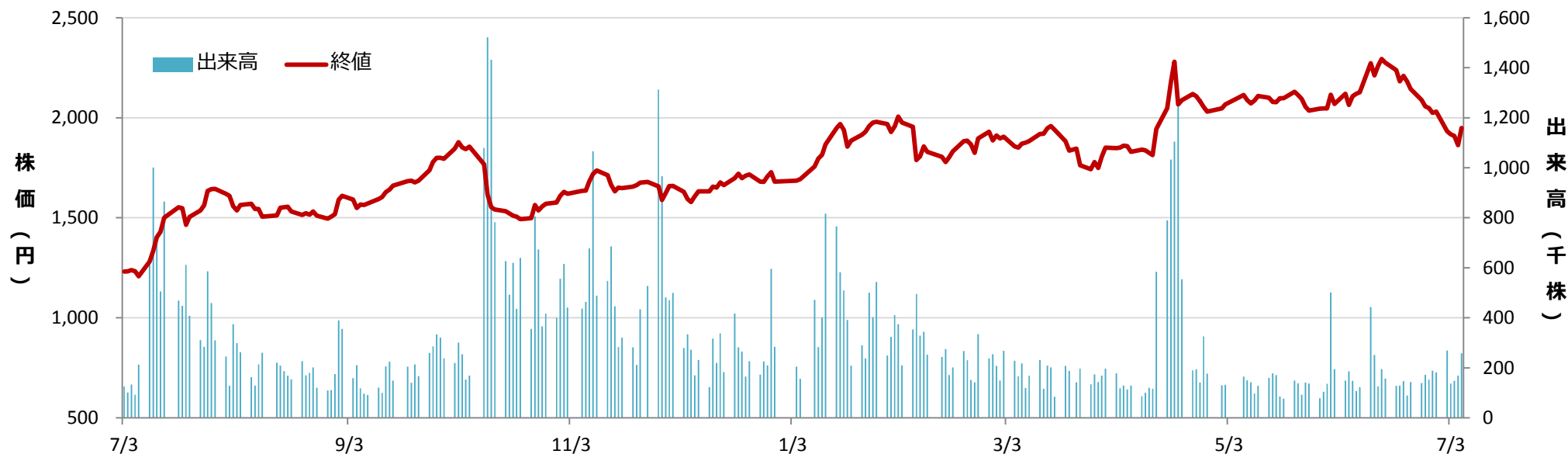


上場市場 コード	東証一部 3244	売買単位	100株	PER 2018/11期 予想基準	7.55倍
決算期	11月	時価総額 (7/6現在)	52,753百万円	PBR 2017/11期 基準	1.26倍

※2018年7月6日終値 1,948円にて算出

直近の株価と出来高の推移
(2017年7月1日～2018年7月6日)

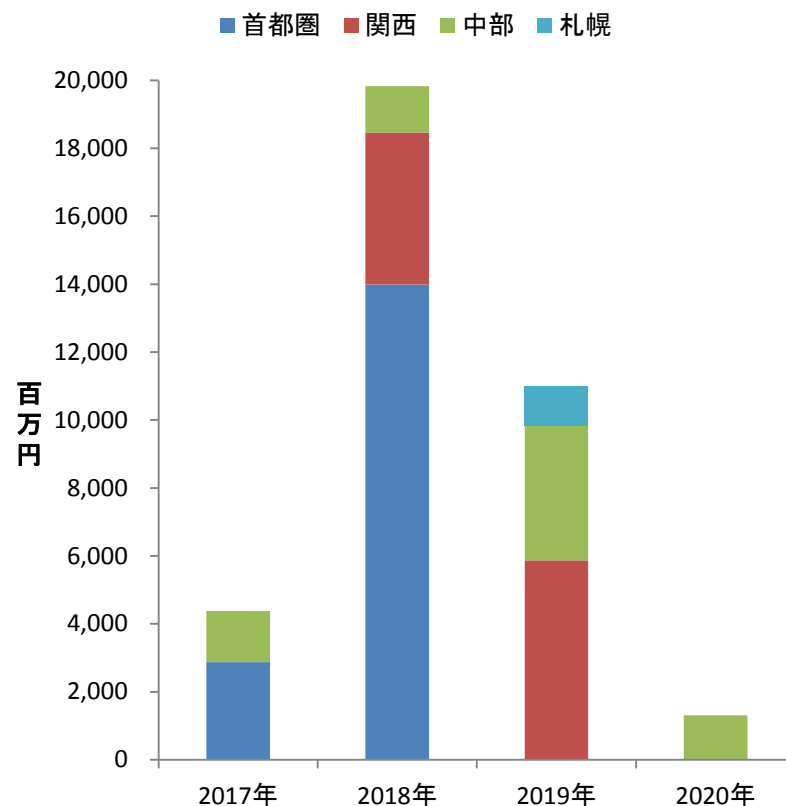
直近約1年間の高値・安値
最高値 (2018年04月19日) : 2,338円
最安値 (2017年07月07日) : 1,198円



Appendix

竣工年	物件名称/PJ名称	所在地	戸数
2017年 (平成29年)	S-RESIDENCE 鶴舞	名古屋市中区	109
	S-RESIDENCE 押上パークサイト	東京都墨田区	39
	S-RESIDENCE 新宿イースト	東京都新宿区	29
	S-RESIDENCE 川崎貝塚	神奈川県川崎市	43
	計 4棟		220
2018年 (平成30年)	S-RESIDENCE 新大阪Luna(木川東2)	大阪市淀川区	90
	S-RESIDENCE 新大阪Garden(木川東4)	大阪市淀川区	177
	S-RESIDENCE 新大阪Ridente(西宮原2Ⅱ)	大阪市淀川区	90
	S-RESIDENCE 東区葵2丁目	名古屋市東区	95
	S-RESIDENCE 練馬桜台	東京都練馬区	48
	S-RESIDENCE 文京小石川	東京都文京区	27
	S-RESIDENCE 日本橋浜町	東京都中央区	30
	S-RESIDENCE 月島	東京都中央区	45
	S-RESIDENCE 清澄白河	東京都江東区	41
	S-RESIDENCE 錦糸町パークサイト	東京都墨田区	72
	S-RESIDENCE 新宿アーバンスタイル	東京都新宿区	65
	S-RESIDENCE 蔵前	東京都台東区	28
	S-RESIDENCE 松戸市本町	千葉県松戸市	52
	S-RESIDENCE 南八幡5丁目	千葉縣市川市	100
	計 14棟		960
2019年 (平成31年)	S-RESIDENCE 江坂町1丁目Ⅱ	吹田市江坂町	153
	S-RESIDENCE 北区西天満3丁目	大阪市北区	180
	S-RESIDENCE 北区志賀本通	名古屋市北区	88
	S-RESIDENCE 千種区内山3丁目	名古屋市千種区	44
	S-RESIDENCE 本郷3丁目	名古屋市名東区	77
	S-RESIDENCE 北区志賀本通1丁目・神明町	名古屋市北区	108
	S-RESIDENCE 旭ヶ丘	札幌市中央区	36
	計 7棟		686
2020年 (平成32年)	S-RESIDENCE 北区黒川本通2丁目	名古屋市北区	105
	計 1棟		105
	合計	26棟	1,971

販売予定価格（竣工年度ベース）

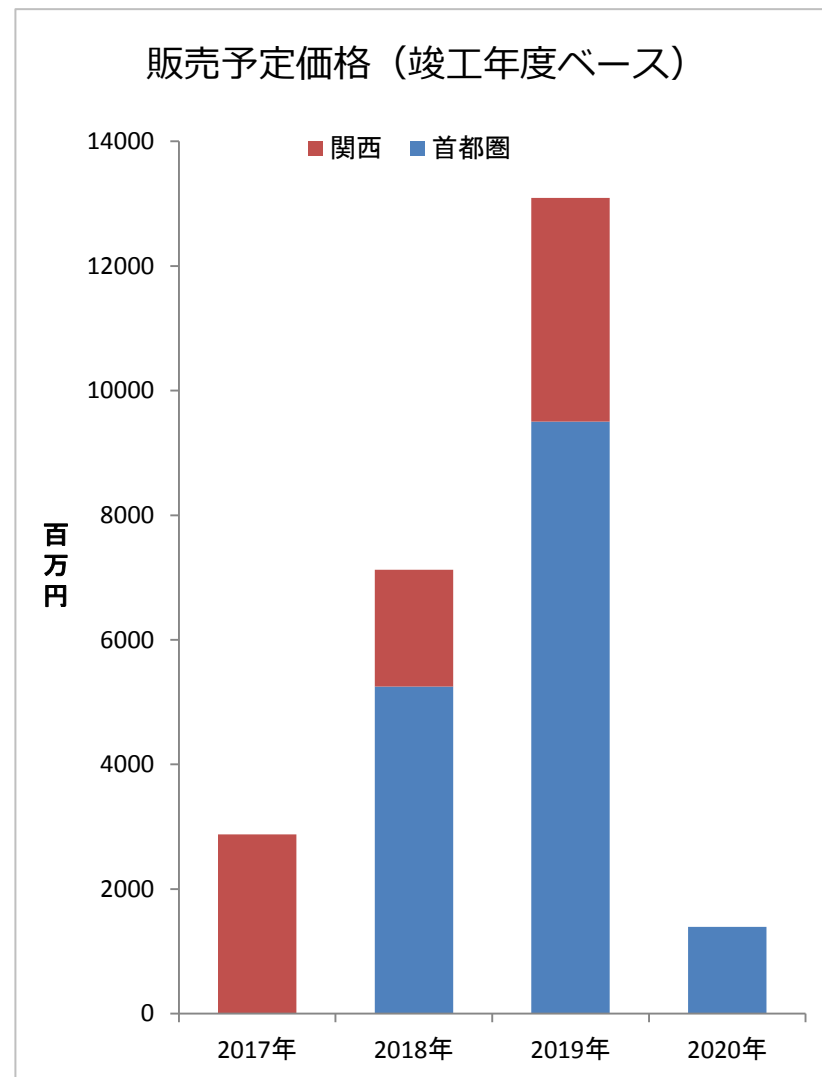


（注1）上記各物件について、サムティ・レジデンシャル投資法人に優先交渉権を付与しております。

（注2）優先交渉権を付与している物件を含め上記各物件について、2018年2月末現在、サムティ・レジデンシャル投資法人と売買の合意はしていません。

（注3）販売予定価格は、開発用地の想定販売価格を竣工年度別に集計しております。

竣工年	物件名称／PJ名称	所在地	戸数
2017年 (平成29年)	サムティ大阪GRAND EAST	大阪市東成区	144
	サムティ大阪GRAND EAST II	大阪市東成区	96
	計 2棟		240
2018年 (平成30年)	西淀川区姫里2丁目	大阪市西淀川区	85
	西区江戸堀3丁目Ⅱ	大阪市西区	50
	台東区台東2丁目	東京都台東区	53
	豊島区池袋本町1丁目	東京都豊島区	31
	豊島区高田2丁目	東京都豊島区	36
	台東区小島1丁目(西)	東京都台東区	38
	中央区日本橋馬喰町1丁目	東京都中央区	35
計 7棟		328	
2019年 (平成31年)	西区本田1丁目	大阪市西区	140
	淀川区西中島4丁目	大阪市淀川区	54
	西区南堀江3丁目	大阪市西区	55
	台東区小島1丁目(東)	東京都台東区	34
	西蒲田7丁目	東京都大田区	42
	墨田区東向島1丁目	東京都中央区	76
	台東区鳥越1丁目	東京都台東区	49
	台東区今戸2丁目	東京都台東区	49
	港区芝5丁目	東京都港区	29
	台東区台東2丁目Ⅱ	東京都台東区	74
計 10棟		602	
2020年 (平成32年)	台東区蔵前2丁目	東京都台東区	47
計 1棟		47	
合計	20棟		1,217



(注1) 販売予定価格は、竣工年度別の集計であり、実際の売上年度とは必ずしも一致いたしません。

(注2) 本ページ記載の開発計画は、2018年2月末日時点の数値であり、今後変更となる可能性があります。

(注3) 本ページ記載の首都圏の各物件については、「S-RESIDENCE」として1棟での売却を行う可能性があります。

開業年度	PJ名称(仮称)	所在地	室数
2018年 (平成30年)	エスペリアホテル博多	福岡市博多区	287
	日本橋中洲ホテルプロジェクト	東京都中央区	114
	計 2棟		401
2019年 (平成31年)	西本町ホテルプロジェクト	大阪市西区	125
	中堂寺壬生川町ホテルプロジェクト	京都市下京区	165
	計 2棟		290
未定	油小路町ホテルプロジェクト	京都市下京区	225
	名古屋駅前ホテルプロジェクト	名古屋市中村区	284
	計 2棟		509
合計 6棟			1,200



日本橋中洲ホテルプロジェクト
114室



西本町ホテルプロジェクト
125室



中堂寺壬生川町ホテルプロジェクト
165室

(注1) 本ページ記載の開発計画は、2018年2月末日時点の数値であり、今後変更となる可能性があります。

バランスシートの推移

(単位：百万円、%)	2015/11月期	2016/11月期	2017/11月期	2018/11月期		
				1Q期末	前年同期比 増減額	増減率
資産合計	121,728	141,170	166,449	153,444	-13,005	92.19%
流動資産	70,489	85,981	98,558	93,622	-4,936	94.99%
現金及び預金	18,693	21,789	25,857	26,471	614	102.37%
販売用不動産	34,863	39,514	37,059	28,818	-8,241	77.76%
仕掛販売用不動産	15,756	22,940	34,456	36,679	2,223	106.45%
固定資産	51,044	55,048	67,797	59,739	-8,058	88.11%
建物及び構築物	27,016	31,659	30,734	29,014	-1,720	94.40%
土地	19,131	21,666	23,355	22,409	-946	95.95%
負債合計	93,375	108,323	127,088	112,366	-14,722	88.42%
流動負債	30,429	28,439	39,182	32,728	-6,454	83.53%
短期借入金	9,599	10,279	11,883	11,594	-289	97.57%
1年内返済予定の長期借入金	13,515	11,205	18,795	14,017	-4,778	74.58%
固定負債	62,945	79,884	87,906	79,637	-8,269	90.59%
新株予約権付社債	1,985	1,435	—	—	—	—
長期借入金	56,484	74,083	84,108	76,169	-7,939	90.56%
資本金	7,462	7,739	8,461	8,468	7	100.08%
資本剰余金	7,576	7,853	8,575	8,745	170	101.98%
利益剰余金	14,507	18,372	23,251	24,258	1,007	104.33%
株主資本合計	28,163	32,583	38,906	40,089	1,183	103.04%
純資産合計	28,353	32,847	39,360	41,077	1,717	104.36%
負債・純資産合計	121,728	141,170	166,449	153,444	-13,005	92.19%

セグメント別売上高・営業利益、経常利益、純利益の推移と今期の予想・進捗

(単位：百万円、%)	2014/11期 通期実績		2015/11期 通期実績		2016/11期 通期実績		2017/11期 通期実績		2018/11期		
		構成比		構成比		構成比		構成比	通期予想	1Q実績	進捗率
売上高	24,363	100.0	38,458	100.0	52,409	100.0	60,479	100.0	64,000	19,702	30.8%
不動産事業	17,485	71.8	28,684	74.6	43,783	83.5	51,522	85.2	54,300	17,471	32.2%
不動産賃貸事業	6,183	25.4	9,026	23.5	7,288	13.9	7,386	12.2	7,400	1,843	24.9%
その他の事業	964	4.0	1,026	2.7	1,853	3.5	1,885	3.1	2,600	458	17.6%
調整額	-270	-	-278	-	-515	-	-315	-	-300	-72	-
営業利益	4,042	100.0	5,932	100.0	8,586	100.0	10,131	100.0	11,000	3,599	32.7%
不動産事業	2,945	72.9	3,706	62.5	8,071	94.0	10,600	104.6	11,700	3,776	32.3%
不動産賃貸事業	2,768	68.5	4,419	74.5	2,550	29.7	2,094	20.7	2,300	580	25.2%
その他の事業	136	3.4	202	3.4	123	1.4	243	2.4	400	-33	-8.3%
調整額	-1,808	-	-2,396	-	-2,159	-	-2,806	-	-3,400	-725	-
経常利益	2,304	-	3,872	-	6,788	-	8,461	-	8,900	3,038	34.1%
純利益	2,304	-	4,412	-	4,628	-	5,661	-	6,500	2,237	34.4%

トピックス

エスペリアホテル博多が3月28日にオープン

ホテル開発第1弾としてかねてより開発を進めておりました「エスペリアホテル博多」が3月28日(水)、福岡市博多区にオープンしました。

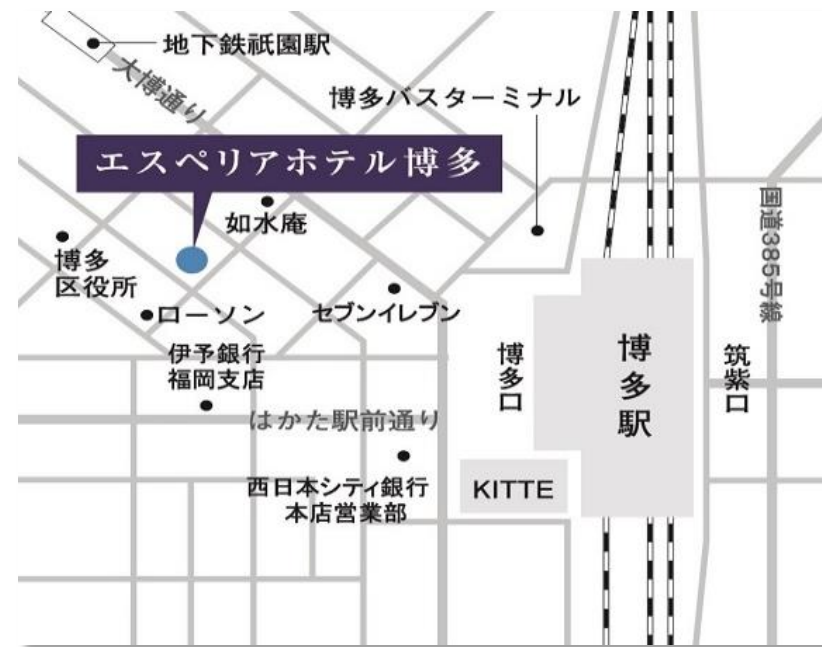
外観



レストラン「Shety」



グランドツイン



当ホテルは、JR・福岡市営地下鉄「博多」駅より徒歩約3分と利便性に優れた場所に立地しております。客室は全室トイレ・バス・洗面台が独立しており、エレベーターも客室カードキーで作動するなど安全面にも配慮しております。

また1階には博多名物や郷土料理もお楽しみいただけるビュッフェスタイルの朝食・ランチを提供するレストラン「Shety (シェティ)」も備えており、お客様に“ワンランク上”の快適さと安心さを提供いたします。

今後とも、全国の主要都市においてホテル開発を推進してまいります。

TVCM第2弾の放映

知名度向上施策の一環として2017年4月よりTVCM「柴犬まる」篇を放映しておりますが、新たに第2弾として「あなたのそばに」篇を制作し、2018年5月から放映を開始しました。



デジタルサイネージ広告・道頓堀看板の掲出

首都圏ではJRおよび東京メトロの計33駅にて当CM映像を使用したデジタルサイネージ広告を掲出、大阪・道頓堀においても2018年4月より看板の掲出を開始しております。



東京メトロ 大手町駅
デジタルサイネージ広告



道頓堀看板

今後も全国において、積極的な広報活動を展開してまいります。

倶知安駅前のビジネスホテルを取得しリブランドオープン

5月25日、北海道虻田郡倶知安町に位置するビジネスホテル「**SMART HOTEL kutchan**（旧ナンコウホテル倶知安）」を取得しました。

JR「倶知安」駅より徒歩1分の場所にあり、4つの大規模スキー場を擁する世界的にも著名なスキーリゾート「ニセコユナイテッド」へは車で約10分のアクセスが可能な利便性に優れた場所に立地しております。

取得後は改装工事を実施し、既存客室に加え若年層やインバウンドをメインターゲットとしたリーズナブルにご滞在いただけるゲストハウス区画を新設しました。そして7月3日、より多くの宿泊ニーズにお応えできるホテルとしてリブランドオープンいたしました。

今後とも、将来性の高いエリアにて物件の取得を積極的に進めてまいります。





< お問い合わせ先 >

管理部 IR担当

TEL: 06-6838-3616 (代表)

FAX: 06-6838-1200

E-mail: samty-pr@samty.co.jp

・本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。

・本資料は、発表日現在において入手可能な情報から、当社の現在の計画、業績に関する将来の見通しが含まれています。これらの見通しには、将来において業績に影響を与うるリスクや不確実な要素が含まれています。実際の業績は、さまざまな要素により、これらの見通しとは異なる可能性があります。

・本資料は、あくまで当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。